

平成30年度 第34回 地方自治体女性職員交流研究会

平成30年度 第34回

お申込要領

日時	平成30年7月26日(木) 13:00~17:00 7月27日(金) 9:30~16:00	会場案内図 <p>★JR代々木駅の正面(西口)改札を出て、宝くじ売場と富士そばの間の道を進んで下さい。明治通りを原宿方面に進み、コンビニ・ローソンの先のビルです。</p>
会場	NOMAホール (日本経営協会内専用教室)	
参加料(負担金)	会員(1名) 22,000円 消費税 1,760円 } 23,760円 一般(1名) 25,000円 消費税 2,000円 } 27,000円 ※第2日目の昼食は事務局でご用意いたします。	
申込方法	①FAXまたは郵送申込…参加申込書に必要事項をご記入の上、下記へお送り下さい。 ②Web申込…本会ホームページ上の「セミナーお申込ボタン」を押し、必要事項をご入力下さい。 ・受付次第、参加券および請求書をご連絡担当者宛にお送りいたします。 ・開催3営業日前までに参加券が届かない場合は、お手数ですがご連絡下さい。 ・お申込みは開催日の3営業日前までお願いいたします。 ・本講座は、定員になり次第締め切らせていただきます。	
入金方法	参加料は、請求書にもとづき銀行振込にてお納め下さい。領収書は「振込金受領書」をもってかえさせていただきますのでご了承下さい。	
キャンセル	お申し込み後、キャンセルされる場合は必ず事前(3営業日前まで)にご連絡下さい。開催日の3営業日前～前日のキャンセルは受講料の30%、開催当日のキャンセルは100%をキャンセル料として申し受けます。なお、当日までに連絡なくご欠席の場合も、100%のキャンセル料となりますので、あらかじめご了承下さい。	

お申込み・お問合せ先 **一般社団法人 日本経営協会 東京本部 公務研修グループ**
 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷3-11-8 TEL (03) 3403-1891 (直) FAX (03) 3403-1130
 (お電話でのお問合せは月曜日～金曜日の9:15～17:15にお願いします)

本会ホームページのメニュー **セミナー／講座** からオンライン上でご受講をお申し込みいただけます

<http://www.noma.or.jp/seminar/tabid/138/Default.aspx>

平成30年度 第34回「地方自治体女性職員交流研究会」参加申込書

60010289 会員 一般 (該当欄にレ印) 30. 7/26 ~ 27 ※NOMA記入

役所名	電話	()	FAX
所在地	〒 -		
フリガナ 参加者氏名	所属部課 役職名	経歴 年数	年 ヵ月
フリガナ 参加者氏名	所属部課 役職名	経歴 年数	年 ヵ月
フリガナ 参加者氏名	所属部課 役職名	経歴 年数	年 ヵ月
フリガナ 参加者氏名	所属部課 役職名	経歴 年数	年 ヵ月

〈ご連絡担当者〉
所属
フリガナ氏名
(通信欄)

申込書にご記入いただいた情報は、以下の目的に使用させていただきます。(経歴年数は、現在の部課での年数をご記入下さい)
 ①参加券・請求書の発送および参加者名簿の作成などの事務処理 ②本会主催のセミナー、展示会、通信教育などのご案内
 ②がご不要の場合は右の□にチェックしてください。 — □不 要

地方自治体女性職員交流研究会

キラリ私 輝くまちとひと

本会では、昭和44年に「第1回ウーマンパワー開発と活用全国大会」を開催以来、今日の重要なテーマである女性活躍推進のための啓発事業に積極的に取り組んでおります。特に「地方自治体女性職員交流研究会」は、昭和60年より女性職員に対する「ポジティブ・アクション」を広め支援するために実施し、今回で34回目を迎えます。

行政を取り巻く環境が大きく変化している中、人口減少、少子高齢化、多様化する地域社会において「ダイバーシティ・インクルージョン」への動きが大きく注目されています。政府も「一億総活躍社会の実現」や「働き方改革の実現」を打ち出し、その一方向として「女性活躍推進法」が平成28年4月1日に施行されました。地方公共団体にも、女性活躍推進計画の策定が求められていますが、機会・制度・意識など未だ課題は多く、採用・定着・登用の環境を整えていくことが重要と考えます。

そこで平成30年度は、女性活躍の未来デザインのはじまりとして、“キラリ私 輝くまちとひと”をキャッチフレーズとし、全国の自治体女性職員が集まり、交流し、共感することで、自分らしく輝けることに一人ひとりが気づき、ワークライフバランスの充実とともに、まちやひとに輝きを拡げていくための“場”として開催いたします。

公務ご多忙とは存じますが、この機会に是非多数の女性職員の方々へご参加を賜りますようお願い申し上げます。

日時
平成30年7月26日(木) 13:00~17:00
7月27日(金) 9:30~16:00

講師
鈴鹿市長
末松 則子 氏
四條畷市 副市長
元(株)リクルート スーモマガジン 編集長
林 有理 氏

会場
日本経営協会NOMAホール
[東京都渋谷区千駄ヶ谷3-11-8]

諫早市 健康福祉部障害福祉課 課長
村川 美詠 氏

対象
全国地方自治体の女性職員の方々
自分らしく輝きたい、地域や自治体に輝きを創りたい女性職員の方々

燕市 企画財政部地域振興課 課長
本間幸美子 氏

主催
一般社団法人 日本経営協会

燕市 企画財政部地域振興課地域振興係 係長
河合 健 氏
一般社団法人日本経営協会 講師
水野 順子

これまでの参加団体

〈北海道〉江別市、苫小牧市、根室市、北見市(岩手県)二戸市(秋田県)湯沢市(山形県)山形県、米沢市、酒田市、山形市、東根市、尾花沢市(福島県)いわき市、福島市、郡山市、二本松市、白河市(群馬県)沼田市、館林市、伊勢崎市、富岡市、太田市、高崎市(栃木県)小山市、宇都宮市、佐野市(茨城県)茨城県自治研修所、ひたちなか市、日立市、古河市、つくば市、笠間市、神栖市、東海村(埼玉県)川越市、上尾市、東松山市、越谷市、深谷市、春日部市、彩の国さいたま人づくり広域連合(千葉県)千葉県、船橋市、市原市、野田市、千葉市、佐倉市、我孫子市、松戸市、富里市、館山市(東京都)羽村市、小平市、西東京市、国分寺市、武蔵野市、国立市、東大和市(神奈川県)厚木市、平塚市、横須賀市、大和市、寒川町、清川村(長野県)飯田市、大町市、小諸市、伊那市、飯山市、茅野市、東御市(山梨県)山梨県、南アルプス市、都留市、山梨市、北杜市(静岡県)静岡県、富士宮市、裾野市、静岡市、伊東市(新潟県)妙高市、佐渡市、柏崎市、長岡市(石川県)内灘町(京都府)舞鶴市(岐阜県)可児市、中津川市、郡上市(愛知県)豊田市、刈谷市、日進市、蒲郡市、犬山市、春日井市、半田市、豊川市、東浦町(三重県)鈴鹿市、津市、松阪市、四日市市(滋賀県)草津市(大阪府)堺市、吹田市(兵庫県)明石市、尼崎市、宝塚市、西宮市、西脇市、加古川市、姫路市(奈良県)橿原市(和歌山県)和歌山市、田辺市(岡山県)岡山市、倉敷市(山口県)山口市、宇部市、山口県ひとづくり財団(広島県)三原市(鳥取県)出雲市(徳島県)徳島市(愛媛県)今治市、四国中央市(高知県)高知市、香南市、こうち人づくり広域連合(福岡県)八女市(大分県)大分市、日田市、大分県市町村職員研修運営協議会(熊本県)阿蘇市(宮崎県)延岡市、日向市(長崎県)長崎市、佐世保市、大村市(順不同・敬称略)

13:00 ~ 13:10

主催者挨拶 一般社団法人 日本経営協会 理事長 平井 充則

13:10 ~ 14:10

基調講演

only one でいい。 only one じゃなくてもいい☆

鈴鹿市長 末松 則子 氏

《プロフィール》昭和45年生まれ。造園会社で公園緑化など都市のランドスケープデザインに携わった後、主婦として子育てに従事。2003年に鈴鹿市初の女性県議会議員となり、二期務めた後、平成23年に東海地方初の女性市長として就任。選挙公約であった中学校給食の実施など母親としての視点を生かした子育て教育施策を推進するとともに、全国唯一のモータースポーツ都市宣言のまちとして市民レベルでのモータースポーツ振興に取り組む。平成27年に鈴鹿市長に再選し現在二期目。県の教育・福祉などの協議会委員を歴任するほか、内閣府男女共同参画会議重点方針専門調査会委員や、大人と子供が向き合い休み方改革を進めるための「キッズウィーク」総合推進会議委員などを務める。



14:40 ~ 15:40

特別講演

自走するまちを創る夢に向けて ～民間出身・初の女性副市長・乳児育て真っ最中～

四條畷市 副市長 林 有理 氏
元(株)リクルート スーモマガジン 編集長

四條畷市は「市民中心のまちづくり」を掲げる全国最年少の東市長（29歳）の下、市民との協働を徹底的に意識した持続可能なまちづくりを始めています。民間で住宅業界に携わっていた経験を活かし、いかに「住みよいまちになるか」を模索するなかで、民間出身だから気づくこと・女性だから・ママだから気づくことを生かして奮闘する日々のご紹介や、めざす道を語ります。

《プロフィール》平成29年10月1日、公募により四條畷市初の女性副市長に就任。前職では住宅情報誌編集長として、全国の住まいの現場を見て回るうちに、もっと現場に密着して発信したいという想いが募り独立。リノベーション推進協議会の事務局・広報や、リノベーションまちづくりの紹介サイトの立ち上げやまちづくり分野の講師などを努めるかたわら、先進的なまちをフィールドワークとして回る研究活動にも従事するなかで、まちづくりそのものに飛び込んでみたいと考え、副市長に応募。1歳の娘の子育てに奮闘中。



15:50 ~ 17:00

グループ
討 議

交流のワールドカフェ

一般社団法人日本経営協会 講師 水野 順子

アフタートーク会開催♪ 17:00 ~ 18:00 研究会会場内

研究会終了後にはアフタートーク会を開催♪まだまだ語り足りない方、より交流を深めたい方は、引き続きワイワイ楽しく語り合しましょう。<♪自由参加/参加無料♪>

9:30 ~ 10:45

女性職員
活躍事例
1

“つながる”“つくる”“つたえる”チカラでまちを元気に！ 「諫早もりあげガールズ」活動を通しての学びと実践

諫早市 健康福祉部障害福祉課 課長 村川 美詠 氏

5年前、諫早を元気にしたい！という思いを持つ諫早市内の異業種の女性たちが始めた「諫早もりあげガールズ」。メンバーの異なる個性や視点がかけあわせられ、予想外のアイデアやコラボが生まれました。私は、この活動を通して「多様性」や「女性目線」を活かすことの大切さを学び、女性である自分の持ち味を職員の自主活動や事務改善、自分の組織のチームづくりに生かしています。それらの活動の内容や成果についてご紹介します。



11:00 ~ 12:15

女性職員
活躍事例
2

女性の力を活かしたまちづくり ～女性が輝くつばめプロジェクト推進事業～

燕市 企画財政部地域振興課 課長 本間幸美子 氏
企画財政部地域振興課 係長 河合 健 氏

燕市では、全ての女性が輝いて活躍しやすい環境づくりを進めるため、「つばめ輝く女性表彰」の実施や働く女性による女性の活躍創造プロジェクトチーム「活動☆つばめこまち応援隊」を設置しています。また、男性や事業者対象の講演会の開催など、男女が共に活躍できる環境づくりに取り組んでいます。年間を通じての実施内容、「活動☆つばめこまち応援隊」の取組内容などについてご紹介します。



昼食休憩

12:15 ~ 13:15

13:15 ~ 16:00

グループ
討 議

共感のグループワーク&まとめ

一般社団法人 日本経営協会 講師 水野 順子

共感のグループワークでは、講演と活躍事例の振り返りや、女性職員の皆様が普段から取り組んでいることと感じていることを共有し、そこからさらに多くの知識や情報の吸収、新たなアイデアや手法を掴んでいただきます。女性職員だからこそ、自治体職員だからこそできることを、皆さんと一緒に生み出していきましょう！

《プロフィール》株式会社キャリアコレクション代表取締役 女性とキャリア研究所主宰 自治体職員として福祉部門従事後、大手外資系人材サービス企業・国内大手人材サービス企業にて営業・キャリアコンサルタントとして勤めた後、独立。官公庁、大学、企業等にて、人材育成・キャリアデザイン・ワークライフバランス・メンタルヘルスなどを中心に6万人以上へ研修・講演を行っている。また、2万人以上へのカウンセリング実績があり、カウンセラー育成や傾聴力セミナー等も得意としている。すぐに役立つスキルが実践的に身につく参加型研修が好評。数多くのメディアや著書においてメンタルヘルスやキャリアに関する執筆も行っている。キャリア・コンサルティング技能士1級・産業カウンセラー

